

記入例(白地様式は次頁)

様式第10号(実務者研修受講資金)

貸付番号
(県社協使用欄)

借用書

(長崎県介護福祉士実務者研修受講資金)

借入日
(県社協が送金日を補記) 令和

長崎県社会福祉協議会会長 様

記入不要(必ず空欄のままにしておいて下さい)

私は、次のとおり長崎県介護福祉士実務者研修受講資金の貸付けを受けました。長崎県介護福祉士修学資金等貸付規程等の規定に従い、研修施設で修了後は介護福祉士の登録を目指すとともに、長崎県内において介護等業務に継続して従事することを誓約します。なお本規程に定めることを履行できないときは、本規程に従い返還いたします。

また借用期限到来後は下記要件により返還金の支払猶予を受けますが、当該事情に該当しなくなった場合には、下記猶予期間内にかかわらず返還します。

借用期間	実務者研修施設での受講期間 ※様式第2号申請書記載の受講期間と同一
返還猶予期間	借用期間経過後、長崎県内で介護福祉士として返済免除業務に従事する期間が2年を経過するまでの期間で、下記返還猶予理由に該当する期間。
返還猶予要件 (右記いずれか)	①研修施設卒業後、介護福祉士を目指しながら長崎県内で介護等業務に従事かつ介護福祉士初回受験予定年度の翌々年度5月31日が到来していないこと。 ②長崎県内で介護福祉士として介護等業務に従事していること。
借用総額 ※様式第2号申請書記載の借入希望金額と同一 ※金額の訂正は不可。再作成して下さい。	金 93,000 円

金額の修正は、修正印でも不可です(修正が必要な場合は、再度新しい用紙で再作成して下さい)。

振込口座

銀行名	支店名	口座種類	口座番号	口座名義(カタカナ)
〇〇	長崎駅前	普通預金	1234567	ナガサキ ハナコ

借用金の振込については、収入印紙相当額を差引いた金額の振込を願います。

借受人	住所	長崎市浦上町99-99
	氏名	長崎 花子 (長崎印)

私は、借受人に上記のとおり履行させるとともに、万一借受人が履行しない場合は、その債務を連帯して負担いたします。

連帯保証人	住所	長崎市茂里町99-98
	氏名	山里 太郎 (山里印)

記入漏れがないようにして下さい。

貸付番号 (県社協使用欄)	
------------------	--

借用書

(長崎県介護福祉士実務者研修受講資金)

借入日 (県社協が送金日を補記)	令和
---------------------	----

長崎県社会福祉協議会会長 様

私は、次のとおり長崎県介護福祉士実務者研修受講資金の貸付けを受けました。長崎県介護福祉士修学資金等貸付規程等の規定に従い、研修施設で修了後は介護福祉士の登録を目指すとともに、長崎県内において介護等業務に継続して従事することを誓約します。なお本規程に定めることを履行できないときは、本規程に従い返還いたします。

また借用期限到来後は下記要件により返還金の支払猶予を受けますが、当該事情に該当しなくなった場合には、下記猶予期間内にかかわらず返還します。

借用期間	実務者研修施設での受講期間 ※様式第2号申請書記載の受講期間と同一
返還猶予期間	借用期間経過後、長崎県内で介護福祉士として返済免除業務に従事する期間が2年を経過するまでの期間で、下記返還猶予理由に該当する期間。
返還猶予要件 (右記いずれか)	①研修施設卒業後、介護福祉士を目指しながら長崎県内で介護等業務に従事中かつ介護福祉士初回受験予定年度の翌々年度5月31日が到来していないこと。 ②長崎県内で介護福祉士として介護等業務に従事していること。
借用総額 ※様式第2号申請書記載の借入希望金額と同一 ※金額の訂正は不可。再作成して下さい。	金 円

振込口座

銀行名	支店名	口座種類	口座番号	口座名義 (カタカナ)
		普通預金		

借用金の振込については、収入印紙相当額を差引いた金額の振込を願います。

借受人 (自署)	住所	
	氏名	(印)

私は、借受人に上記のとおり履行させるとともに、万一借受人が履行しない場合は、その債務を連帯して負担いたします。

連帯保証人 (自署)	住所	
	氏名	(印)